

恒例の団結旅行

—— 遺族会が菊池で ——

死は、北炭夕張新鉱災害の九十三人の犠牲者に対し、その冥福を祈り黙とうを捧げて開会。定期総会後四月間の報告を行いました。裁判は四十一回公判が十一月二十日のみで、対外的活動では山野遺族会との共同、夕張新鉱災害に対するお見舞と交流について現状を含めて報告しました。その場でカンパの訴えをして、八千三百円集まりました。

久しぶりに参加して下さった角銅先生は、戦後起きた三つの炭鉱の大災害は、三池・山野・夕張と、すべて三井独占が引き起こした悪業をつきながら、なぜ自分がこれらの炭坑の事件に情熱を燃やしたのか、炭鉱労働者の生きざまをどう考えているかについて話されました。

さらに先生は、勤めていた炭鉱をやってから弁護士になったいきさつを話されました。また、共同鉱業権の義務は、鉱業法で決められている「日本の民族資源であるから大切にしよう。その中で働く鉱山労働者に対しては、責任をもって保安対策をとりなさい」とある。だから鉱山保安の

この悲しみはもういやだ



夕張と三池の大災害をくり返すな

北摂守る会が結成6周年集会

昨年十二月十七日、高槻市職表して高槻交通の屋島氏が本集員厚生会館で、北摂三池CO患者のつらさを強調した。来賓として北摂地区評・脇田の大きな柱は命を守る闘いである。三池と三池の三十三年に及ぶ闘いの総括をもとに、労災職業病闘争を要とした三池と北摂との団結を訴え、大きな拍手をうけた。

たたかいを大切に

神戸 清田 移

明けておめでとうございませう。わたたくし三池をはなれてやがて二十年になります。定年退職して二十二年になります。定年退職して二十二年になります。定年退職して二十二年になります。

CO患者に定年はない

退職者の全員集会

一月十七日午前十時から、三池労働事務所で、十一・九CO患者退職者のブロック全員集会を開きました。当日は寒気のきびしい日にもかかわらず、三十数人の方々が参加されました。それぞれ退職後の苦しい生活と、CO後遺症のために老化現象がはげしく、生活のなかでの苦悶の姿が身体にあらわれているように見えました。

雇用の拡大を

CO患者で定年退職した者の雇

夕張災害へカンパ

さらにこの集会では、生産第

班活動について

運動上の緊急な課題である班構

原告団消息

1月17日 11・9退職者ブロック全員集会。
18日 桑原寛さん(11・9) 曙病院へ入院。
22日 同右葬儀。心から哀悼の意を表します。